

(別添2)

自己評価及び外部評価結果  
作成日

令和 5 年 2 月 18日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2794200671		
法人名	特定非営利法人 ふれあいぽっぽ		
事業所名	グループホームふれあい		
サービス種類	認知症対応型共同生活		
所在地	茨木市安威四丁目13番18号		
自己評価作成日	令和 4年 11月 26日	評価結果市町村受理日	令和 5年 2月 22日

【事業所基本情報】

介護サービス情報の公表制度の基本情報を活用する場合	<a href="http://www.osaka-kaigohoken-kohyou.jp">http://www.osaka-kaigohoken-kohyou.jp</a>
情報提供票を活用する場合	(別添情報提供票のとおり)

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人エイジコンサーン・ジャパン
所在地	大阪市住之江区南港北2-1-10 ATC ITM棟9階
訪問調査日	令和 4年 12月 3日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

利用者の生活状態を家族に連絡報告し連携を行っている。  
個々の利用者に沿った施設計画の援助を行っている。  
健康と安全に配慮し、利用者が安心して生活出来るように援助している。  
体操や散歩、レクリエーションを行う事で自立した生活を送る事が出来るように援助する。  
緊急時に冷静な判断と行動が出来る事と介護技術が向上する研修を繰り返し行う。  
コロナ渦により面会は制限を行っているが、リモート面会、ガラス越しでの面会を行い、ふれあう機会を設けている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

設立されて4年目であるが、常に隣接する安威ぽっぽと接遇や介助支援の方法について共有しあい、実践に向けて努力もされている事から、家族からの信頼も特別に厚いものがある。定員9名の内、要介護5の方が約半数の5名おられ、他の方も介護度が高い方が入居されている。その為、管理者や計画作成担当者も認知症の介護経験も十分に豊富であり、その体験から得られた知識は、的確な介助支援として実施されている。ただ一人の要支援方が特定疾病で入居されている事情もあり、結果的にはホーム全体に活気を与えているようなところも見受けられる。コロナ渦であっても家族どうして互いに姿を見れるように配慮されており、普段の生活状況を常に伝えるようにされている。これは安威ぽっぽでも共通しており両施設の特徴的な面でもあるといえよう。また、職員の介護技術を向上させる研修も実施されておりホームの支援活動の中でしっかりと活かされている。